
4. 応急措置

- 吸引した場合：水又は温水でうがいをし、鼻をかんで粉塵を除く。必要に応じて医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合：粉塵等が皮膚に付着した場合は、搔かずに水で十分洗い流す。必要に応じて医師の診断を受ける。
- 目に入った場合：目を擦らずに、直ちに清浄な水で15分以上洗眼して除去する。必要に応じて医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合：うがいをする。必要に応じて医師の診断を受ける。
-

5. 火災時の措置

国土交通大臣認定の不燃材料なので火災時の措置は特にないが、本製品が高温にさらされた場合は、本製品に含有される有機結合剤が熱分解を起こし、有害なガスが発生する可能性があるため、火災時にはそれらを吸入しないように極力風上に逃げることを。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：無
- 環境に対する注意事項：無
- 除去方法：加工作業等で発生した粉塵が漏出した時は、真空掃除機で吸引するか濡れたモップ等で拭き取る。粉塵が大量に流出した時は、散水して粉塵飛散を防止する。
- 二次災害の防止策：無
-

7. 取り扱い及び保管上の注意

- 取り扱い：保護マスクを着用し、切削加工時等に飛散する微粉末を吸い込まないようにする。また、端面は鋭利なため、手などにケガをしやすいので保護手袋を着用して取り扱う。組み立てや接着の際、VOCを含有する接着剤等の使用は極力避けた方が望ましい。
- 保管：平積みにして保管する。反りが出たり変色したりすることがあるので、雨水に濡らしたり直射日光にさらすことは避け、常温常湿の屋内で水に濡れない場所に保管する。また、地面や床面への直置きは避ける。
-

8. 物理的及び化学的性質

- 外観：板状成形体（固体）
- 比重：約0.55～0.6（20℃）
- 揮発性：該当なし
- 溶解度：水に不溶
-

9. 暴露防止措置

- 管理濃度・許容濃度：知見なし
- 設備対策：切削加工時には粉塵が発生するため局所排気装置を設置し、作業中は有効に作動させる。
- 切削加工時：防塵マスク、保護眼鏡、保護手袋、保護衣等を着用する。
-

10. 安定性及び反応性

安定である。

11. 有害性情報

- 急性毒性 : 現在のところ情報無し。
局所（皮膚・目等）影響：（皮膚）「粉」に長時間接触すると肌荒れを起こす危険性がある。
（目）「粉」が入ると目の角膜を傷付ける恐れがある。
感作性 : 現在のところ情報無し。
慢性・長期毒性 : 「粉」を長期にわたり多量に吸入するとじん肺に罹る危険性がある。
変異原性 : 現在のところ情報無し。
発がん性 : 製品に含まれるロックウールについては、以下の情報がある。
IARC（国際がん研究機関）：グループ3（人に対する発がん性については分類できない）

12. 環境影響情報

- 生態毒性
その他の生物 : 現在のところ情報無し。

13. 廃棄上の注意 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、許可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意

危険有害性のない製品に分類され安全上問題はないが、変色や反りなどが発生しないように、直射日光にさらしたり水に濡れたりしないようにする。角欠けに注意する。

15. 適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律
労働安全衛生法（粉塵障害防止規則）

16. その他の情報

「記載内容について」
記載内容については現時点で入手した資料に基づいて作成しておりますが、記載のデータ及び評価については情報提供であり、保証するものではありません。取り扱いには注意して下さい。なお、注意事項については通常の取り扱いを対象にしたものですので、特別な取り扱いをする場合には、さらに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。
